

# 岐阜新聞真学塾

出題 蜚雪ゼミナール

柳津校・寒河江智己



文系科目を指導しています。社会はただ暗記するのではなく楽しく覚えましょう！

## 問題【社会】

中国・四国地方について、次の各問いに答えなさい。

- (1) 瀬戸内海沿岸にある工業地域は何か。
- (2) 本州四国連絡橋のうち、兵庫県と徳島県を結ぶルートにある2つの橋は何か。
- (3) 本州四国連絡橋のうち、岡山県と香川県を結ぶルートにある橋は何か。
- (4) 本州四国連絡橋のうち、広島県と愛媛県を結ぶルートを通称、何と呼ぶか。

## 豆知識 雑学コラム

### 中国・四国地方

〈産業・交通編〉

前回に引き続き、今回も中国・四国地方がテーマです。特に今回は産業や交通について触れていきます。

(1)は瀬戸内工業地域です。瀬戸内海が海上輸送に便利なことから第二次世界大戦後に工業用地を整備して作られた工業地域で、特に岡山県倉敷（くらしき）市の水島や山口県周南（しゅうなん）市の徳山、愛媛県新居浜（にいほま）市にある石油化学コンビナートが有名です。そのため化学工業（石油化学製品）の占める割合が高いのが特徴です。石油化学製品とはガソリンや灯油だけでなく、プラスチック製品や化学繊維（ナイロンやポリエチレンなど）、ペットボトルなどたくさんあります。ところでなぜ瀬戸内海沿岸に石油化学コンビナートが多いのかと言うと、大きなタンカーが入りやすい港と広大な敷地が確保しやすかったからだそうです。

(2)は明石海峡大橋と大鳴門橋（おおなるときょう）です。このルートは神戸・鳴門ルートと呼ばれていて、兵庫県神戸市から淡路島を通過して徳島県鳴門市に至ります。途中、神戸市と淡路島を結ぶ明石海峡大橋、淡路島と鳴門市を結ぶ大鳴門橋があります。明石海峡大橋は世界最長の吊り橋で有名ですし、大鳴門橋は橋の下で世界でも珍しい間近で渦潮を見られるスポットがあります。淡路島は玉ねぎが特産物（兵庫県は玉ねぎの生産量が日本で第3位）で、淡路島にある道の駅では玉ねぎのソフトクリームが味わえますよ（私の友人は涙を流しながら食べていました）。

(3)は瀬戸大橋です。このルートは児島（こじま）・坂出（さかいで）ルートと呼ばれていて、岡山県倉敷市と香川県坂出市を結んでいます。瀬戸大橋は本州四国連絡橋の中で唯一鉄道が通っていて、鉄道と道路が併用されている橋の中では世界一長いと言われています。ちなみに瀬戸大橋は1本の橋ではなく、10本の大きな橋の総称です。瀬戸内工業地域と瀬戸大橋が合わさったライトアップはとてもきれいで観光スポットにもなっていますよ。

(4)は瀬戸内しまなみ海道です。このルートは尾道（おのみち）・今治（いまばり）ルートと呼ばれていて、広島県尾道市から瀬戸内海のいろんな島々を通過して愛媛県今治市に至ります。本州四国連絡橋の中で唯一自転車を通ることができ（有料ですが）、サイクリングロードとして人気が高いスポットになっています。ちなみに愛媛県今治市は今治タオルが有名です。肌触りがよく、ギフトで人気が高いですね。

中国・四国地方を2回に分けて紹介しましたが、いかがだったでしょうか？ コロナが収束したらぜひ行ってみたいはどのようにでしょうか？ 私も今度は四国八十八カ所巡りにチャレンジしてみたいです（笑）。

## 【解答】

- (1) 瀬戸内工業地域 (2) 明石海峡大橋、大鳴門橋 (3) 瀬戸大橋 (4) 瀬戸内しまなみ海道